

柊 ぽ ぷ ら



私
を
愛
さ
な
い
で

も
っ
と
し
め
て

タ
タ
タ

変
態

中
出
専
用

正
義

3

Go to next page







お願いします…

私の中に出してください…

オラ
早く終わりがかったら
媚びてみるよ

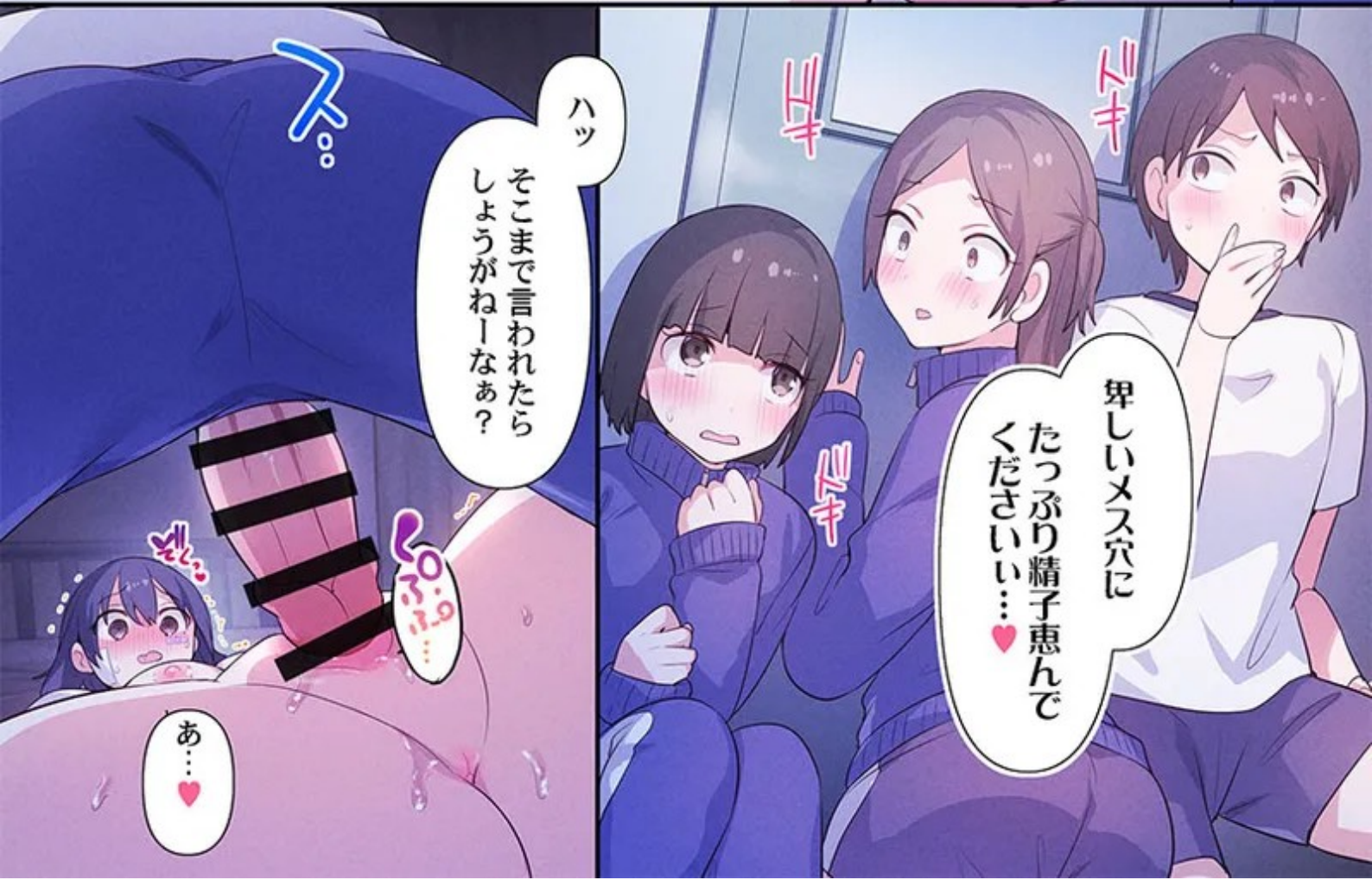
上手にできたら
解放してやるよ

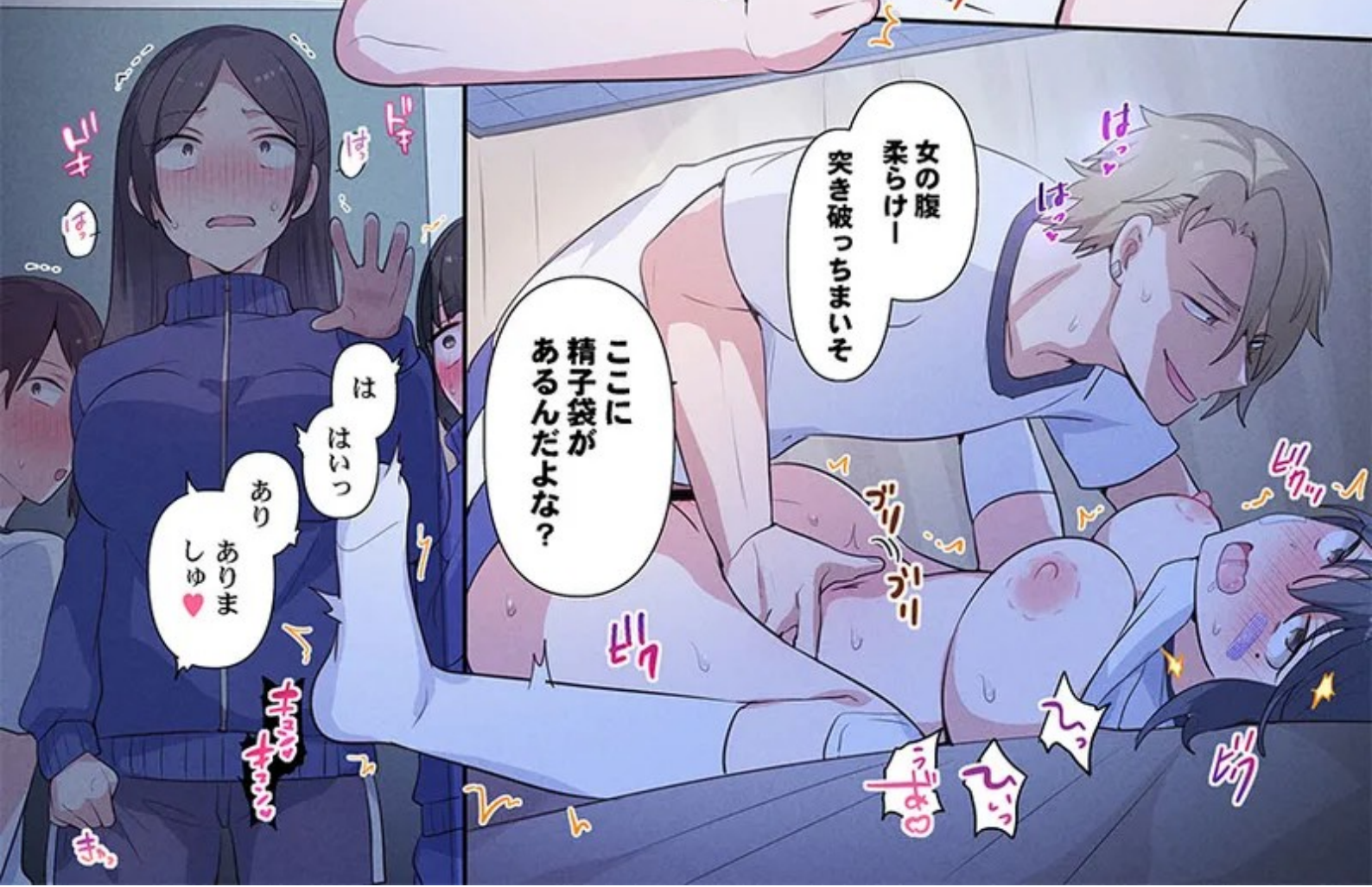
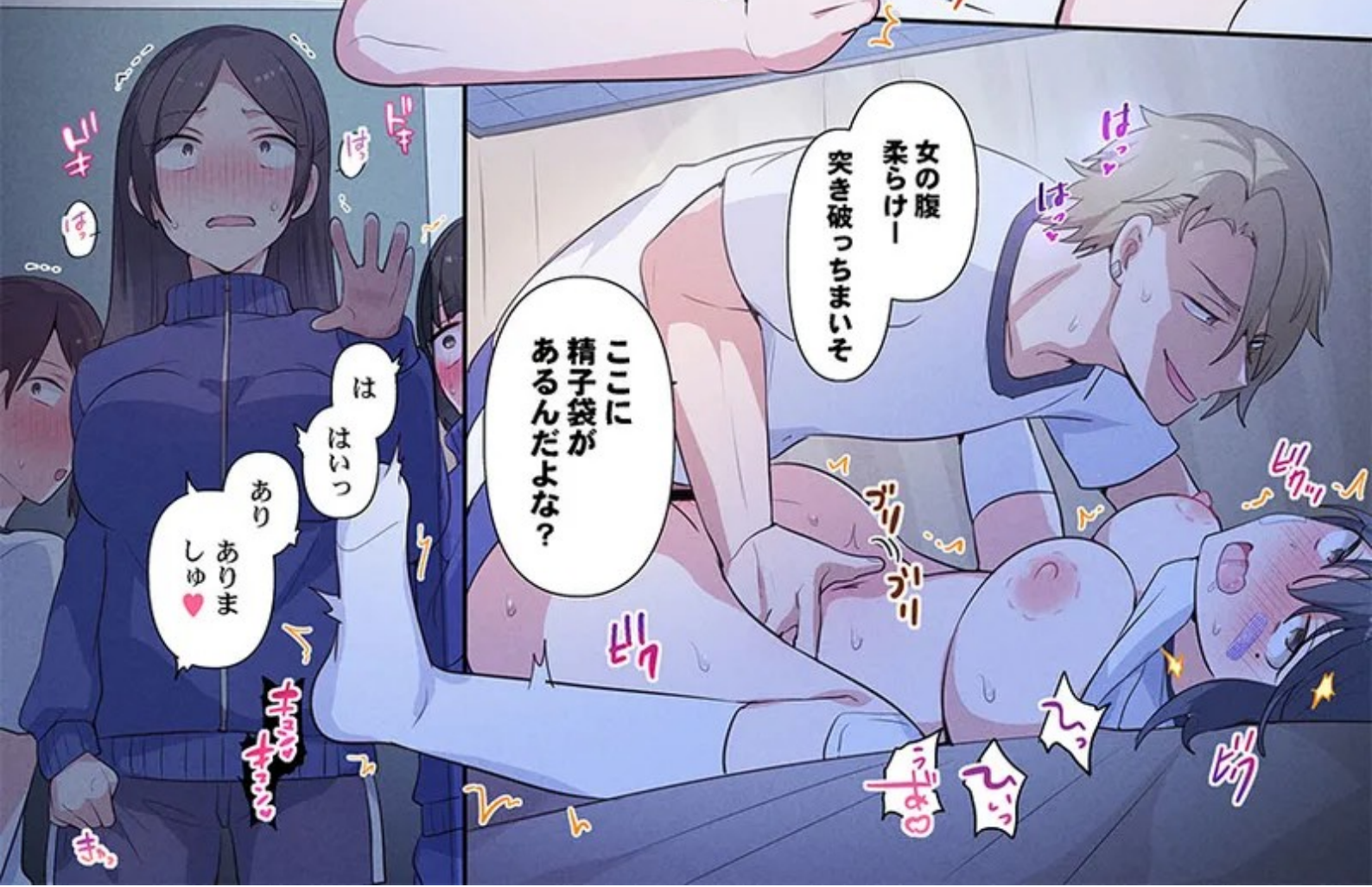
何かわい子
ぶってんだ？

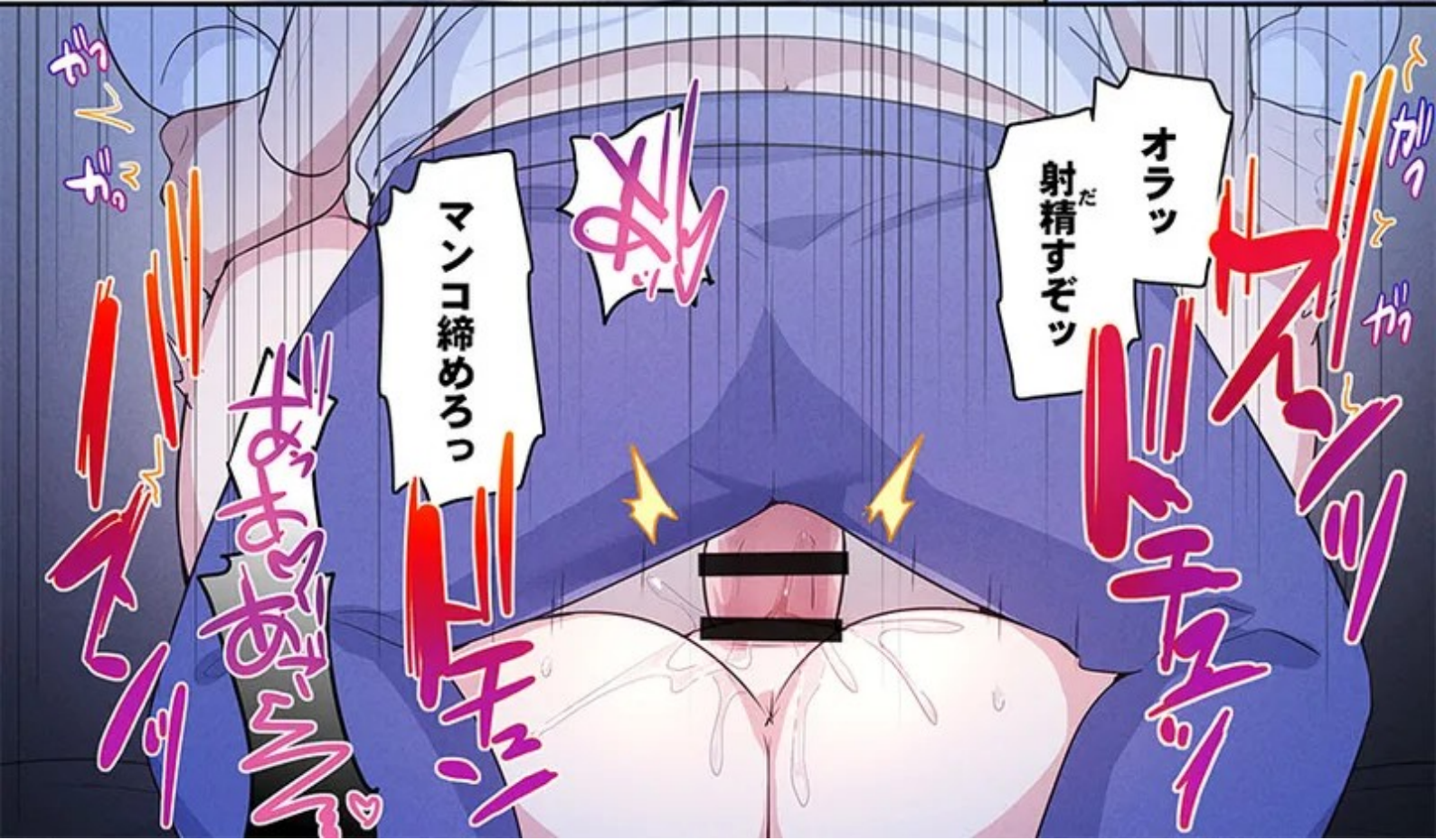
もっと下品に
自分でマンコ広げながら
言えや

う…
う…

うう…









…はっ

あいつらマジで
聴いてやがったのかよ…

さて…

へえ
ちゃんとやれば
できるじゃねーか

つか

いき続けてるから
マンコ締めまりっぱなし
なのか？

自分の潮
引っ掛けたな

ひでー顔



これじゃ顔面も
オナホだな

おら
テメエのマン汁で
汚したチンコ
綺麗にしるよ



意識飛んでんのかよ
やっぱ役立たずだな

まあ
ティッシュ
代わりになるか

せっかく
マーキングして
やったんだ

ちゃんと
次の授業にも出ろよ

腹に精子
入れたまんまで
しつかり勉強に励めよ

劣等生

ふ…

ふふ…

やるじゃん
古鷹くん

あー

楽しみが
増えちゃったな…

—翌日—

ねー
宇治宮さんの噂
聞いた？

あーあの
ヤバイやつ？

クソッ

昨日のこと
もう広まってるのかよ

あの
女子3人組め…

すん…

あ
宇治宮さんもちようど
来たところなんだ

よオ宇治宮
挨拶はどうしたよ？

あ…

…あん？





その日から

クラス内でのいじめは
過熱していった



日を追うごとに
陰湿さは
増していき…



でしょ？
謝らなくても
よかったかもお

残飯回避
させてあげたの
やさしいじゃん

あははは



あれ？

ぶつかっちゃった
ごめーん

いいの…
購買で買うから…





だから
楽しくなってきたところ
なんじゃない

なにを怒ってるの？

わたしは
いじめられたいんだから



大丈夫だよ

こういうことだって
私にはスパイスに
なるんだから

ああでも…

満たされないことも
あるかな…

ズ

毎日たくさん
いじめてもらって
体が疼いて仕方ないの…

きつといつもより
具合いいと思うよ…♡

ね？

チンコ
ハメたいんだよね…♡

ッ

グッ

ウズ♡
ウズ♡

ひん♡

とろ♡

宇治宮さん

僕…

もうやめよう…!!
本当はこんなこと
したくなんて…っ!

ギッ♡

にゅ♡



本当は

柔らかい唇にキスして

舌を絡め合って…

そんな

普通の恋人みたいな
触れ方を
したいのに……

—なのに

ああ

キスより
こんなことのほうが
先になっちゃったな

宇治宮さん
苦しそうな顔してる
もうやめにしないと……



クソッ
出すぞッ

ちゃんと
味わえ
よッ



作家さんに直接応援を！

ファンレターはこちらまで



<https://patica.jp/fanletter/>

もっといじめて、私を愛して ～地味な彼女はドMでド変態(3)～

著者 柊ぽぷら
発行 パチカ

この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、
ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。

ちゅーむ

エッチにむちゃう♡